

SMI 都心ライン及び関連取組に関する導入計画（案）の修正内容について

【パブリックコメントによる修正】

該当ページ	旧	新
P13	イメージ図なし	<図表の追加> <u>SMI 都心ライン及び関連取組のイメージ図を追加</u> 
取組 詳細 P9	ART ステーションの整備イメージ	<図表の修正> <u>SMI 都心ライン及び関連取組のイメージ図に修正</u>

【その他の修正】

該当ページ	旧	新
P1	また、今後、人口減少・高齢化はますます進み、生産年齢人口の減少や高齢化率の上昇が見込まれています。	<文章の修正> <u>さらに</u>、今後、人口減少・高齢化はますます進み、生産年齢人口の減少や高齢化率の上昇が見込まれています。
P1	また、 <u>大阪・関西万博の開催</u> 、なにわ筋線の開業も近づいています。	<文章の修正> また、なにわ筋線の開業も近づいています。
P1	なかでも「魅力を結ぶ」取組は、公共交通の利	<文章の修正> なかでも「魅力を結ぶ」取組は、公共交通の利

	便性向上やバリアフリー化、多様な移動ニーズに応じたモビリティの導入による便利・快適な移動環境の構築、様々な情報やサービスの包括的な提供など SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクトをはじめとした取組を進めることとしています。「SMI 都心ライン及び関連取組に関する導入計画」（以下「本計画」という。）は、これら堺都心部における SMI プロジェクトの取組の方向性や内容などを具体化するものです。	便性向上やバリアフリー化、多様な移動ニーズに応じたモビリティの導入による便利・快適な移動環境の構築、様々な情報やサービスの包括的な提供など、SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクトをはじめとした取組を進めることとしています。「SMI 都心ライン及び関連取組に関する導入計画」（以下「本計画」という。）は、これら堺都心部における SMI プロジェクトの取組の方向性や内容などを具体化するものです。
P2	堺市立地適正化計画(策定中)	<図表の修正> 堺市立地適正化計画
P2	本計画は、「堺市基本計画 2025」や「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」を上位計画とし、「堺市地域公共交通計画」などの関連計画と整合を図ります。	<文章の修正> 本計画は、「堺市基本計画 2025」や「堺市都市計画マスタープラン」、「<u>堺市立地適正化計画</u>」、「堺都心未来創造ビジョン」を上位計画とし、「堺市地域公共交通計画」などの関連計画と整合を図ります。
P4	こうした課題は、交通事業者などによる個別対応には限界があり、地方公共団体を中心に連携・協働し、<u>自動運転や MaaS などデジタル技術の活用を推し進め</u>、より利便性・生産性・持続可能性を高め、地域公共交通の「リ・デザイン」（再構築）を多様な関係者の連携・協働をどのように創り出し、進化（深化）させていくのかが示されています。	<文章の修正> こうした課題は、交通事業者などによる個別対応には限界があり、地方公共団体を中心に連携・協働し、<u>自動運転や MaaS などデジタル技術の活用を推し進めることや</u>、より利便性・生産性・持続可能性を<u>高める</u>地域公共交通の「リ・デザイン」（再構築）<u>について</u>多様な関係者の連携・協働をどのように創り出し、進化（深化）させていくのかが示されています。
P8	令和 13（2031）年のなにわ筋線開業により関西国際空港と国土軸・大阪都心部とが直結し、堺都心部の広域アクセス性が向上します。	<文章の修正> 令和 13（2031）年のなにわ筋線開業により関西国際空港と国土軸・大阪都心部が直結し、堺都心部の広域アクセス性が向上します。
P10	本市では、堺都心未来創造ビジョンに基づき堺都心部の活性化に向けて取組を進めます。	<文章の修正> 本市では、堺都心未来創造ビジョンに基づき堺都心部の活性化に向けて取組を進めて<u>います</u>。
P10	堺都心部の有する類いまれな歴史文化や多様な都市機能等の地域資源を活かし、公民連携のもと、観光・産業・都市空間形成・環境など	<文章の修正> 堺都心部が有する類いまれな歴史文化や多様な都市機能等の地域資源を活かし、公民連携のもと、観光・産業・都市空間形成・環境など

	様々な取組により魅力を高め、人・地域・資源・情報・サービスを結ぶことにより、市内外から多くの来街者等が訪れ、交流する都市魅力にあふれた堺都心部の実現を図ります。	様々な取組により魅力を高め、人・地域・資源・情報・サービスを結ぶことにより、市内外から多くの来街者等が訪れ、交流する都市魅力にあふれた堺都心部の実現を図ります。
P11		<図表の修正> 関連がないもの削除 ・大阪ベイエリア堺浜の矢印を削除 ・大仙公園エリアの矢印を削除 ・堺都心部を囲む点線を削除
P12	図 4.1 SMI 都心ライン及び関連取組の方向性	<文章の修正> 図 4.1 SMI 都心ライン及び関連取組の <u>基本方針</u> と方向性
P18	SMI 都心ラインは以下 <u>のような</u> 方策・体制により、取組を推進します。	<文章の修正> SMI 都心ラインは以下 <u>の</u> 方策・体制により、取組を推進します。
P18	SMI 都心ラインや関連取組の推進にあたっては、引き続き市民や関係団体、事業者、学識経験者等で構成する SMI 都心ライン等推進協議会に加え、その分科会である SMI 都心ライン自動運転技術等検討分科会や <u>SMI 都心ライン実現に向けた実証実験等を推進するための分科会</u> などを通じて協議・調整を行いながら進めます。	<文章の修正> SMI 都心ラインや関連取組の推進にあたっては、引き続き市民や関係団体、事業者、学識経験者等で構成する SMI 都心ライン等推進協議会に加え、その分科会である SMI 都心ライン自動運転技術等検討分科会や <u>SMI 都心ライン地域コミッティ</u> などを通じて協議・調整を行いながら進めます。
P18	<u>SMI 都心ライン実現に向けた実証実験等を推進するための分科会</u>	<図表の修正> <u>SMI 都心ライン地域コミッティ</u>
P18	本市では、 <u>令和 6 年 2 月 16 日</u> に堺駅・堺東駅間において堺シャトルを運行する南海バス株式会社と SMI 都心ラインにかかる基本協定を締結しました。	<文章の修正> 本市は、 <u>令和 6（2024）年 2 月 16 日</u> に堺駅・堺東駅間において堺シャトルを運行する南海バス株式会社と SMI 都心ラインにかかる基本協定を締結しました。
P19	堺都心未来創造ビジョンの実現に向け、庁内横断での連携体制を構築します。 <u>都心未来創造部</u> が中心となり、観光や文化財、産業振興、自転車利用環境などの各施策分野を所管する部局と連携し、相乗効果を生み出す取	<文章の修正> 堺都心未来創造ビジョンの実現に向け、庁内横断での連携体制を構築します。 <u>都心部の活性化に取り組む部局</u> が中心となり、観光や文化財、産業振興、自転車利用環境などの各施策分野を所管する部局と連携し、相乗効果を生

	組を検討・実施します。	み出す取組を検討・実施します。
P20	○ <u>2025 年度</u> は小型車両 ○ <u>2026～2029 年度</u> は大型車両	<図表の修正> ○ <u>令和 7（2025）年度</u> は小型車両 ○ <u>令和 8（2026）年度～令和 11（2029）年度</u> は大型車両
P21	実証実験（ <u>2025～2029</u> ）	<図表の修正> 実証実験（ <u>令和 7（2025）年度～令和 11（2029）年度</u> ）
P22	・ <u>2030</u> ・ <u>2031</u> ・ <u>2032～</u>	<図表の修正> ・ <u>令和 12（2030）</u> ・ <u>令和 13（2031）</u> ・ <u>令和 14（2032）～</u>
P32	<u>策定中</u>	<文章の修正> <u>令和 6（2024）年 11 月策定</u>
P38	<u>平成 23（2011）年 12 月策定（改定中）</u>	<文章の修正> <u>令和 6（2024）年 8 月改定</u>
P38	今後 <u>予定</u> している都心でのさまざまな取組を踏まえて景観形成を進めるため、低層の建物が大部分を占めるこの地域において、大規模建築物と一体となって沿道景観を形成し、また、沿道以外の街区に立地し視覚的にもめだつ中規模建築物についても届出の対象とすることで景観誘導の強化を図るものとします。	<文章の修正> 今後 <u>予定されている</u> 都心でのさまざまな取組を踏まえて景観形成を進めるため、低層の建物が大部分を占めるこの地域において、大規模建築物と一体となって沿道景観を形成し、また、沿道以外の街区に立地し視覚的にもめだつ中規模建築物についても届出の対象とすることで景観誘導の強化を図るものとします。
P38	類いまれな歴史・文化や都市機能を活用した本市のにぎわいや活力を牽引する魅力ある都市空間の創造	<文章の修正> 類いまれな <u>歴史文化</u> や都市機能を活用した本市のにぎわいや活力を牽引する魅力ある都市空間の創造
P41	温室効果ガスの排出量又は二酸化炭素を実質ゼロにすることをめざすもの。本市では <u>令和 3 年 3 月 26 日</u> に、堺市気候非常事態宣言とあわせてゼロカーボンシティをめざすことを表明している。	<文章の修正> 温室効果ガスの排出量又は二酸化炭素を実質ゼロにすることをめざすもの。本市では <u>令和 3（2021 年）年 3 月 26 日</u> に、堺市気候非常事態宣言とあわせてゼロカーボンシティをめざすことを表明している。
取組 詳細 P1	○堺をアピールするシンボル性の高いデザインとし、 <u>ステーションと調和したデザイン</u> することで路線の認知度や魅力を向上	<文章の修正> ○堺をアピールするシンボル性の高いデザインとし、 <u>ステーションと調和したデザイン</u> とすることで路線の認知度や魅力を向上

取組 詳細 P1	○ <u>堺市景観計画（改定中）</u> では、都心部における景観形成の目標を「古代から未来へ、風格とにぎわいある堺を代表する景観の継承と創造」、重点的に景観形成を図る堺環濠都市地域の目標を「類いまれな歴史文化や都市機能を活用した本市のにぎわいや活力を牽引する魅力ある都市空間の創造」としており、それも踏まえてデザインを検討します。	<文章の修正> ○ <u>堺市景観計画</u> では、都心部における景観形成の目標を「古代から未来へ、風格とにぎわいある堺を代表する景観の継承と創造」、重点的に景観形成を図る堺環濠都市地域の目標を「類いまれな歴史文化や都市機能を活用した本市のにぎわいや活力を牽引する魅力ある都市空間の創造」としており、それも踏まえてデザインを検討します。
取組 詳細 P8	(5) 環境負荷の少ない電動車両の <u>採用</u>	<文章の修正> (5) 環境負荷の少ない電動車両の <u>導入</u>
取組 詳細 P9		<文章の追加> <u>○都心部に点在する地域資源をつなぐ移動手段として期待される次世代モビリティ等への乗換場所を整備</u>
取組 詳細 P14	○障害者や高齢者など、すべての人が利用しやすい移動手段として、 <u>電動車いすタイプ（歩行者扱い）の次世代モビリティ等を活用</u> ○ <u>公共交通と次世代モビリティ等を連携させ、主にラストワンマイルとしての移動・回遊を支援する移動手段を提供</u>	<文章の修正> ○障害者や高齢者など、すべての人が利用しやすい移動手段として、 <u>次世代モビリティ等（電動車いすタイプなど）の活用など、移動の選択肢を拡大</u> ○ <u>公共交通との役割分担・連携により次世代モビリティ等を公共交通の結節点等に配置することで、公共交通を補完し選択肢を広げつつ面的な移動環境を構築</u>
取組 詳細 P16	○過度な自動車利用の <u>脱却</u> や駐停車車両の対策などについて検討・実施	<文章の修正> ○過度な自動車利用 <u>から</u> の脱却や駐停車車両の対策などについて検討・実施